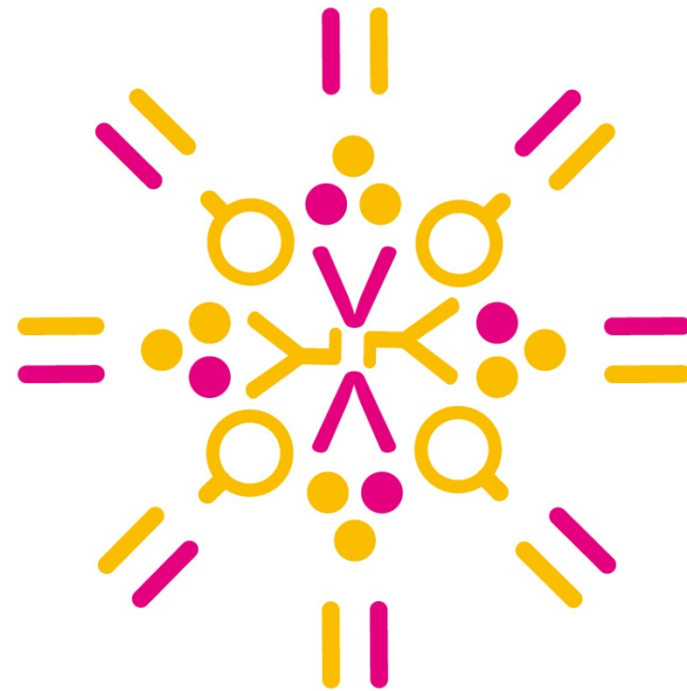


# 『第4回農業女子プロジェクト推進会議』 農業女子プロフィール



農業女子PJ



キャッチフレーズ

三陸沿岸からワインを！ 夢と文化を創造したい！

及川 和子(おいかわ かずこ)

岩手県大船渡市／Three Peaks

りんご、ぶどう、りんごジュース、ワイン

農業とのこれまで

埼玉県で生まれ育ち、農業とは無縁の人生でしたが、夫の「ワイナリーを作って地方に夢を作る」という言葉から農業との関わりが始まりました。同時期に、後継者がおらず、失われかけていたりんご園を譲り受け、現在ブドウ畑とりんご園を経営しています。

農業とのこれから

りんご園は、長く大切にされてきた畑を譲り受けたものなので、この地域に昔から根付いている農業として、守っていきたいと思っています。また、現状に留まらず新しい加工品も展開していきます。ブドウ畑は現在2年目。東北沿岸部で獲れたブドウでワインを作るために、今はじっくりと育てていきます。



キャッチフレーズ

美味しい・安全・安心を！北の大地“大潟村”から届けます♪

藤村 ゆき(ふじむら ゆき)

秋田県大潟村／健康米 味楽農場

特別栽培米あきたこまち、大豆、にんにく、トマトなど野菜多品目

農業とのこれまで

アパレル業界から転身・・・日本のモデル農村として生まれた干拓地「秋田県大潟村」の専業農家に嫁ぎました。  
子育てをしながら農業に携わり16年、稲作を中心とし、大豆、野菜など大規模農場を家族で経営しています。

農業とのこれから

私のように農家に嫁いだ「お嫁さん」という立場や、異業種から転身した方々と交流し、それぞれの特徴を生かし、「販売」につながる活動や子供たちの「食育」など一緒に行いたいと思っています。



キャッチフレーズ

農家に嫁ぎ、やるしかないからやっています！  
 だけど、けっこうハマってます！！笑～地元特産物を守り隊～

大和田綾子(おおわだ あやこ)

茨城県ひたちなか市／Yum Yum Farm

水稻、サツマイモ

農業とのこれまで

2012年、ほしいも農家に嫁ぎました。会社員だった夫が跡継ぎとして本格的に就農し、夫のサポートをするため私も就農することを決意しました。農業と育児の両立は大変なこともあります。素足で畑をかけまわる子どもたちを見ると、心が和みます。  
 県立大学校での短期研修にも参加しました。常に学ぶことを忘れずに、夫と楽しく、夢を描きながら取り組んでいけたらなと思っています。

農業とのこれから

これからはしっかり学び、ほしいもはもちろんのこと、色々な野菜も出荷できるようになることが目標です。  
 茨城県の特産物であるほしいもが途絶えないよう次の世代にも伝えていきたいと思っています。  
 また栄養士という資格を生かし、何か新しいことができたらなと思っています。



キャッチフレーズ

いちご屋だからできること、いちごでつながる出逢い、ひとつひとつを大切に楽しんでいます！！

菅野 久美子(かんの くみこ)

茨城県常陸大宮市／おひさまのいちご園

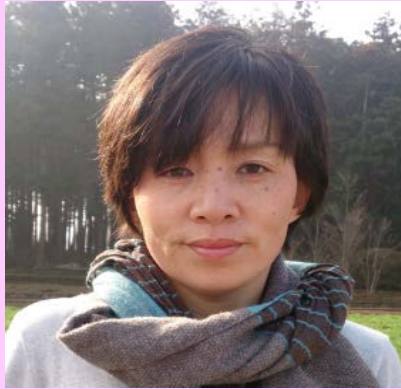
いちご

農業とのこれまで

長女の出産を機に、大好きないちごでの就農を決意。  
いちごづくり+お店をしたいという夢もできる土地を探し、茨城に移住、平成22年に就農しました。  
移住前は農業と関わることのなかった生活スタイルでした。作物をつくること、「食」に直接かかわる農業を、「糧」としている生活に、日々、いろんな気づき、思いがあります。

農業とのこれから

農業に自分自身が育てられているところだと感じています。同じ農業者とのつながりは心強く、もっともっと交流したいです。  
また、他業種の方々とつながることで、「いちご」がいろんなかたちになる、その可能性にとっても魅力を感じています。プロジェクトを通して、環境に配慮した、日常にある商品の開発、改良に、農業者としても関わっていきたいです。



キャッチフレーズ

食と農空間の魅力を届けたい。笑顔が広がる農園を作っています。

西岡 智子(にしおか ともこ)

栃木県大田原市／momo farm


米、ビール麦、無農薬野菜

農業とのこれまで

東京農大卒業後、養護教諭の資格を取り就職しました。結婚、出産後、実家の米農家に就農。経営者として生産から販売までを行っています。子供の時から、田んぼにいること、土をいじること、そこにいる生き物が大好きでした。

農業とのこれから

たくさんの人が出会う、笑顔が広がる農園を目指しています。体験農業、農空間での様々なイベントなど、まだまだある農業の魅力を発掘して、たくさんの人に届けます！市のグリーンツーリズムの活動もしたいと思います。

	<p>キャッチフレーズ</p> <p>食育コラボや商品開発。農業の可能性は無限大!!</p> <p>古沢 昌子(ふるさわ まさこ)</p> <p>栃木県塩谷町／いなほ総合農園</p> <p>水稻・麦・大豆・蕎麦 加工品：赤飯・おにぎり・いなり寿司・餅、自宅で挽いた米粉、栽培から焙煎、粉挽きまで自家生産したきな粉</p>
<p>農業とのこれまで</p>	<p>結婚・出産を機に就農。父の経営する「いなほ総合農園」の加工部門を担当し、県内の「農援団」活動や農業体験の受け入れなど、生産と販売、加工、地域活動までトータルに農業に取り組んでいます。</p>
<p>農業とのこれから</p>	<p>食育に関するコラボ(コンビニのお弁当やスーパーのお惣菜の企画開発等)や農作業がしやすくなる商品開発、業務用(加工施設用)用品の開発をどんどん取り組みたいです。</p>



キャッチフレーズ

おいしい野菜の喜びをお届けします！

高橋 久美子(たかはし くみこ)

神奈川県横浜市／ひばりファーム

なす、トウモロコシ、トマト、そらまめ、カリフラワー、キャベツ、タマネギ等

農業とのこれまで

H24年にかながわ農業アカデミーで学び、その後農家で1年研修した後、H26年に就農。体験農園など子供たちとの関わりを通じ、地域に親しまれる農園を目指しています。

農業とのこれから

今までに、子供たちの収穫体験、お買い物体験、収穫体験などを行いました。今後も積極的に地域の子供たちとの関わりを通じ、地域に親しまれる農園にしていきたいと考えています。プロジェクトでは、農業で主体的に輝く女性のネットワークができるといいと思います。





キャッチフレーズ

地域の宝物を次世代につなげていきたい

堀川 清美(ほりかわ きよみ)

山梨県甲州市／桃娘農園


桃

農業とのこれまで

桃果樹農家の2女として生まれる。いちど山梨を離れるが、Uターンし、管理栄養士として働いていたところ、両親の高齢化のため実家の後継者として桃農家の事業主となりました。

農業とのこれから

現在は生産に集中していますが、今後は加工品の製造、販売を地元でできるようにしていきたいです。  
また農果カフェ、農家レストランを開き、多くの人にこの地に訪れて頂きたいです。  
産地を守るための努力を地域の人々と一緒に取り組みたいです。  
女性の力をもっと借りて、地域の農業を含めた宝物を次の世代につなげていきます。

	<p>キャッチフレーズ</p> <p>ちいさな養蜂場、ちいさな畑から、大きな感動届けます！！</p> <p>榎本佐和子(えのもと さわこ)</p> <p>愛知県豊川市／榎本はちみつベリーファーム</p> <p>ブルーベリー、ブラックベリー、ラズベリー 養蜂(はちみつ) 小麦、ウコン、サツマイモ、ネギ等</p>
<p>農業とのこれまで</p>	<p>農業が大好きだったので、趣味の家庭菜園から、本気の専業農家へなりたいと新規就農しました。ちいさな養蜂場ではちみつを採り、ベリー園で果樹を栽培し、畑で野菜をつくり、シンプルでカラダが喜ぶ「食べ物」をつくっています。</p>
<p>農業とのこれから</p>	<p>新規就農でも、女性でも、一人前の仕事と成果が出るように努力しています。女性としての視点や、こだわりを大切にして、子どもや家族に食べさせたい、美味しくて安心なものを作っていきたいです。</p>



キャッチフレーズ

元気な土で、味の濃い美味しい野菜をつくります。

高橋 佳奈(たかはし かな)

滋賀県高島市／みのり農園

とうもろこし、自然薯、西洋野菜

農業とのこれまで

会社員でしたが、千葉県にある農業生産法人(株式会社耕す)で農業を経験し、農業のすばらしさに目覚め、サラリーマンだった夫を口説き、一緒に独立就農しました。

農業とのこれから

健康な土作りのため、化成農薬、化成肥料を使わずに野菜を栽培しています。次の段階では、加工品の開発・製作、農家レストランの開設を目指しています。農業関係の資機材は男性目線の商品ばかりで、困っていることがたくさんあります。プロジェクトでは、女性農家に優しい商品作りに携わりたいです。



キャッチフレーズ

おいしさと安心を追求中！岡山の卵娘

藤井 美佐(ふじい みさ)

岡山県岡山市／株式会社卵娘庵、ひよこさんちの直売所

養鶏、放飼い卵、プリン、平飼い親鶏 炭火焼鶏

農業とのこれまで

たまご屋の嫁となり、その後独立。自然溢れる環境の中で平飼いで元気な鶏を育成し、そこで生まれた卵の販売や、それを使った加工品を製造販売しています。  
おかやま農業女子の販売部門『岡山農業女子会』では副会長を務めています。

農業とのこれから

女性目線、母親目線を活かして、安心・安全な卵を届けたい。



キャッチフレーズ

自分の子供に食べさせたいものをつくる

西岡 さち子(にしおか さちこ)

徳島県徳島市／有限会社西岡産業

いちご

農業とのこれまで

実家が代々続く農家だったが、元々は農業に興味は持っていませんでした。しかし、東日本大震災をきっかけに食・地方の仕事に対する意識が大変高まり、東京から帰郷し農家を継ぐことを決意しました。

農業とのこれから

父の持ついちごの栽培技術を継承や、農家としての目利きを鍛えたいです。また、プロジェクトを通じて、全国の女子とのイベントや、種の交換を実施したいです。特に四国の農家とは一緒に東京などの都市への販売戦略を練りたいです。